

NEC Enterprise SDN Solutions

Office365 アクセス自動化ソリューション

NECは、Office 365 を導入される企業に対して、“ユーザの業務”と“ネットワーク運用”を効率化するクラウド利用環境を提供します。

このようなお困りごとはありませんか？

■ Office 365 のアクセスが遅い

- アプリケーションのレスポンスが遅く、業務効率がなかなか上がらない。



Office 365 に変わってから、
OutlookやPowerPointの動作が重くなった。

■ ネットワーク環境の負荷増

- Office 365 導入後、セッション数や通信量が増え、ProxyやInternet回線を圧迫している。
- 利用者の増加を想定してProxyやInternet回線の性能を上げたいが、コストが高く導入が難しい。



広帯域回線や大型機器への追加投資は想定外。



セッション
多数



回線帯域
の圧迫

■ 運用の工数増

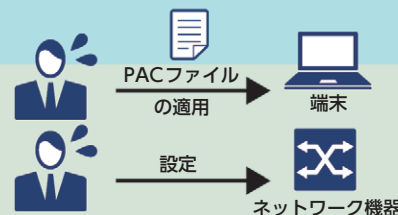
- Office 365 のURLリストが更新されるたびに、各機器への設定変更が発生し、運用工数が増加。



いつ更新されるか、ウォッチしなければならない。



作業発生



PACファイル: Proxy Auto-Configファイル
(自動構成スクリプト)

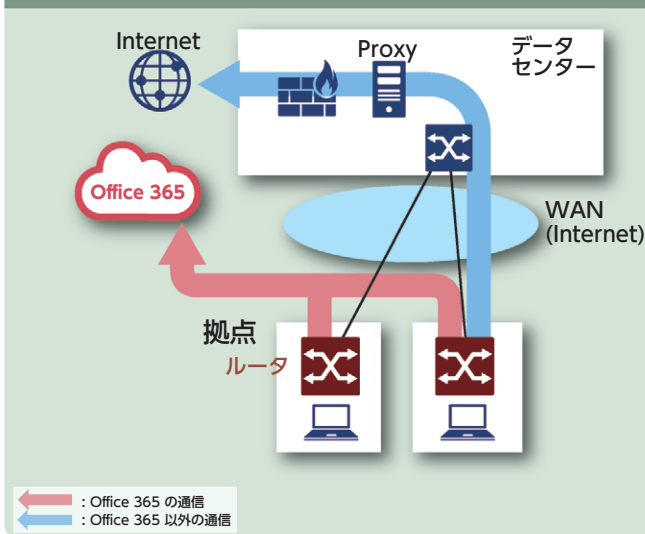
NECにお任せください

ネットワーク運用者の負荷・機器コストを抑えつつ、
ストレスフリーなOffice 365 利用環境を実現します。

NECからのご提案

NECでは、2つの解決方法を提案します。お客様の環境にあわせて選択いただけます。

【提案パターン①】Internet回線オフロード



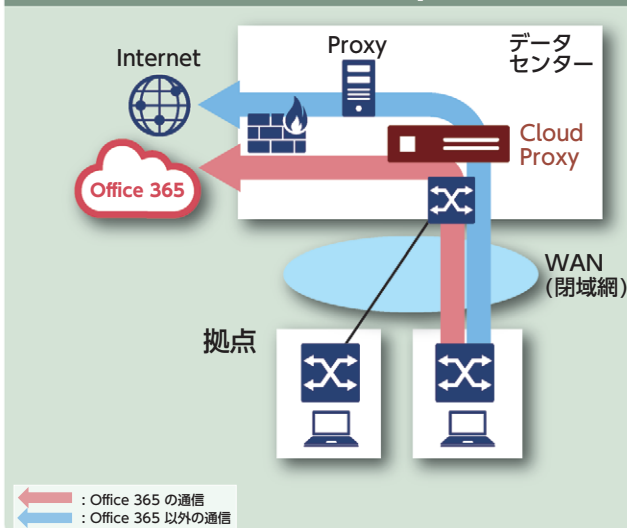
●対象となるお客様

拠点とデータセンター間の接続にWAN(Internet)をご利用中のお客様

●特長

- 拠点側でOffice 365 の通信をオフロードし、データセンターの通信負荷を抑制。
- Office 365 のURLリストと社内のProxy例外リストを含むPACファイルをルータが自動生成し、端末に自動配信。
- ルータが定期的にOffice 365 のURLリストを自動取得し、機器設定に自動反映するため、ネットワーク運用者の運用工数を削減。

【提案パターン②】Proxyオフロード





●対象となるお客様

拠点とデータセンター間の接続にWAN(閉域網)をご利用中のお客様

●特長

- データセンターでOffice 365 の通信をオフロードし、既設Proxyに対する通信負荷を抑制。
- Cloud Proxyが定期的にOffice 365 のURLリストを自動取得し、機器設定に自動反映するため、ネットワーク運用者の運用工数を削減。

対応製品

Internet回線オフロード	UNIVERGE IXシリーズ (Ver.9.4以降)	
Proxyオフロード	A10 Thunder (Ver.4 以降) F5 BIG-IP (Ver.11.5.1 HF5以降)	

お問い合わせは、下記へ

NEC ビジネスクリエーション本部

E-mail: inquiry@sdn.jp.nec.com

URL: <http://jpn.nec.com/sdn/sol/o365.html>

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
 ●本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
 ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きに当たり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
 ●本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。